

	No.	旧ページ	新ページ	意見	対応
策 定 委 員 会	1	85-87	79-81	<p>・「超高齢化社会」「超高齢社会」「高齢者社会」と単語にばらつきがあるので、統一してはどうか。</p> <p>・高齢化率21%を超えた社会を「超高齢社会」と定義されているため、「超高齢社会」で統一するのが良い。</p>	記載を「超高齢社会」で統一しました。
	2	86	80	基本目標1の「保健・医療・福祉の関係機関の連携」という記載に、「介護」も加えてはどうか。	「保健・医療・福祉・介護などの関係機関の連携」という記載に修正しました。
	3	92	86	5.日常生活圏域 「日常生活圏域の概要」の圏域人口等を56頁, 58頁, 60頁の人口基準日を統一してはどうか。	5.日常生活圏域 「日常生活圏域の概要」の圏域人口等を58頁, 60頁, 62頁の人口基準日を平成26年10月1日に統一
	4	93	90	・「相談窓口における連携強化」において、障がい者の相談窓口を表す「障がい者相談支援事業」という文言だけ、他の相談窓口（高齢者生活支援センターや権利擁護支援センター）の名称と比べると、違和感がある。	前回どおりの記載としました。 (考え方)障がい者の一般的な相談窓口として「障がい者相談支援事業」という名称を用いており、広報やリーフレット等の記載についても統一しているため。
	5	115	112	・「活動場所の充実」の具体的施策としての「老人憩いの場やその他の部屋を生きがいづくりの活動場所として充実を図ります。」という記載は、集会所の運営を民間が行っているため、修正が必要ではないか。	前回どおりの記載としました。 (考え方)集会所の運営については指定管理者制度により、地域の方々に担っていただいておりますが、建物のバリアフリー化については、所管課にて進めており、今後も引き続き市の施策として継続して取り組んでいく考えです。
	6	127 /135	125 /133	・3-2介護保険サービスによる予防給付【現状と課題】の中で、「(A)予防給付のサービス提供は、通所系のサービス提供事業所24か所を中心に行われており、(B)これらの事業所間では、利用者の事例検討やサービス内容の充実に向けた情報交換等の会議を定期的に行っています」とあるが、予防給付のサービス提供は通所系に限らないのではないか。	予防給付のサービス提供は「通所系」に限らないため、下線部(A)を削除。(B)については、掲載場所を「4-3介護サービス事業者の質の向上に向けた取り組みと監査体制の確立」に移動し、以下のように修正しました。 ・介護サービス事業者連絡会を通じて、困難事例の検討や情報交換、意見交換等を行い、サービスの質の向上に取り組んでいます。
	7	130	128	・「介護予防ケアマネジメントのプロセスを強化します」という表現が分かりにくい。表現を見直してはどうか。	指摘のあった文言を削除しました。

	No.	旧ページ	新ページ	意見	対応
	8	132	130	・「ケアマネジャーへの支援の強化」の項目で、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーの担うべき役割について記載してはどうか。	以下の項目を追加しました。 「・居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーが、事業所内等のケアマネジャーへの助言・指導を担えるよう芦屋市ケアマネジャー友の会と連携し取り組みます。」
策 定 委 員 会	9	133	131	・3-2介護保険サービスによる予防給付【現状と課題】の中で、要支援者の認定結果に対する満足度についてアンケート結果を記載しているが、要介護者の認定結果に対する満足度については記載がないのではないか。	4-2要介護認定の適正化の推進【現状と課題】の中で、要介護者の認定結果に対する満足度についてのアンケート結果について追記しました。
	10	135	133	・「情報提供、公聴の充実」のところで使用されている「公聴」という用語が分かりにくい。最近では使われていない用語ではないか。	「公聴」は、行政機関が重要事項を決定する際に、学識関係者や利害関係者などに意見を聴く場合に用いられ、「広く一般の意見を聴く」という趣旨から「広聴」とするのが適切であるため、文言修正しました。
	11	138	136	「サービス利用料の軽減」において「旧措置入所者の負担軽減」の項目が削除されている。	記載が漏れていたため、追記しました。
	12	147	146	・地域密着型サービスの介護報酬の「弾力的な設定」という表現が誤解を招く可能性があるため、表現を見直してはどうか。	「弾力的な」を削除しました。
推進本部会議／幹事会	13	148	147	・『高浜町1番住宅大規模集約事業』における福祉施設の設置の記載で「市営住宅入居者の支援について」と支援対象者を入居者に限定しない方がよいのではないか。 ・『高浜町1番住宅大規模集約事業』という事業名は確定していないため、用いない方がよい。	支援対象者を市営住宅入居者に限定する記載を削除しました。また、施策の方向（高浜町1番住宅…）について以下のとおり修正しました。 ・市営住宅等大規模集約事業の予定地における福祉施設の検討
社会福祉審議会	14	90	-	・「看取りケア」を推進することを記載してはどうか。	近年、人材育成や、施設での看取り、在宅での看取りが進んできていますが、まだまだ、個人により考え方・とらえ方が様々です。医療現場やご本人・ご家族、社会全般の認識、医療介護連携が成熟することにより達成されるものと考えますので、記載いたしません。 本計画につきましては、まずは、「医療介護連携」を掲げ、推進してまいります。